

## いばらき宇宙ビジネス支援事業(補助金)の追加交付決定について

いばらき宇宙ビジネス支援事業の追加募集（募集期間:平成30年11月5日から平成30年11月22日）に係る補助対象事業を下記のとおり決定しました。

なお,今年度の交付決定事業の一覧は別紙(2/2ページ)のとおりです。

申請者名 (実施事業所)	事業概要	交付決定額
合同会社Sigma-SAR研究所 (つくば市)	合成開口レーダー(SAR)のデータ解析用のクラウドプラットフォームを構築し,衛星データ関連企業が集まる日本リモートセンシング学会等に出展。	4,494千円
	従来は解析ソフトの購入や稼働環境の初期投資等が必要だったSARデータの解析をクラウド上で廉価に行うプラットフォームを構築。	

いばらき宇宙ビジネス支援事業(補助金)の交付決定事業一覧(平成30年12月17日現在)

申請者名 (実施事業所)	事業概要	交付決定額
株式会社今橋製作所 (日立市)	金属加工・軽量化技術や、これまで宇宙関連の部品を供給した実績を活かし、宇宙産業用機械加工部品分野に本格参入するため、「航空・宇宙機器開発展(Aero Tech)」(東京ビッグサイト)に出展。	739千円
株式会社ワープスペース (つくば市)	自社で開発した廉価な可搬型衛星管制地上局のブータン王国内(政府機関や教育機関等)への販路開拓。	998千円
合同会社Yspace (つくば市)	衛星データを用いて宇宙VRコンテンツを作成し、六本木ヒルズ展望台や国際的なエンターテインメントイベント「SXSW2019」(米国)等に出展。	5,609千円
	月面データを用いて、環境情報等を付与した月面地形の3Dモデルを作成し、宇宙VRコンテンツ(宇宙開発、教育・エンターテインメント)を開発。	
一般財団法人リモート・センシング技術センター (つくば市)	光学衛星データを用いて、カンショの地下塊根部のデンプン含量を推計するAIモデルを開発し、ほ場別の診断シートと出荷適期をマップ表示するソフトウェアを開発。	3,553千円
合同会社Sigma-SAR研究所 (つくば市)	合成開口レーダー(SAR)のデータ解析用のクラウドプラットフォームを構築し、衛星データ関連企業が集まる日本リモートセンシング学会等に出展。	4,494千円
	従来は解析ソフトの購入や稼働環境の初期投資等が必要だったSARデータの解析をクラウド上で廉価に行うプラットフォームを構築。	

交付決定額(合計) 15,393千円

(2/2ページ)